

平塚市ごみ通信

回 覧

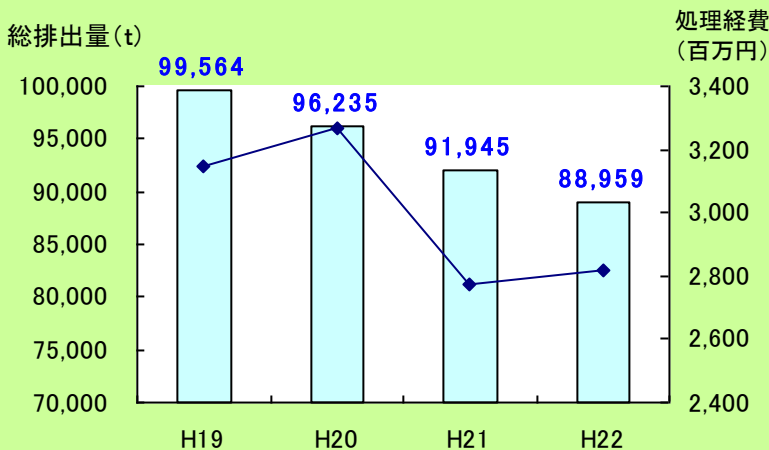
第 5 号

平成24年3月1日発行

発行 平塚市 環境部 資源循環課（平塚市浅間町9-1）
 TEL：0463-21-9763（直通） FAX：0463-21-9603
 （平塚市のホームページでも掲載しています）<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/shigen-j/gomi-top.htm>

平塚市のごみ処理状況

【平塚市のごみ総排出量/処理経費】

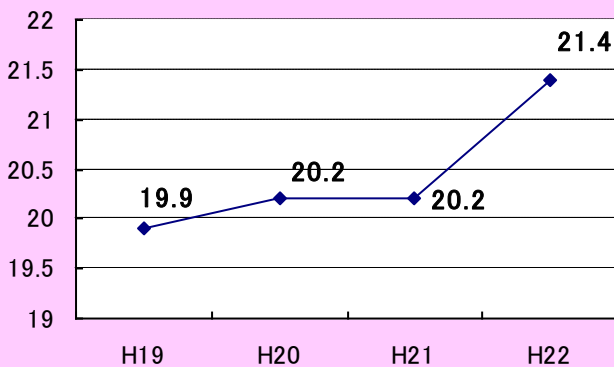


総排出量 (t) … 棒グラフ・左目盛
 処理経費 (百万円) … 折れ線グラフ・右目盛

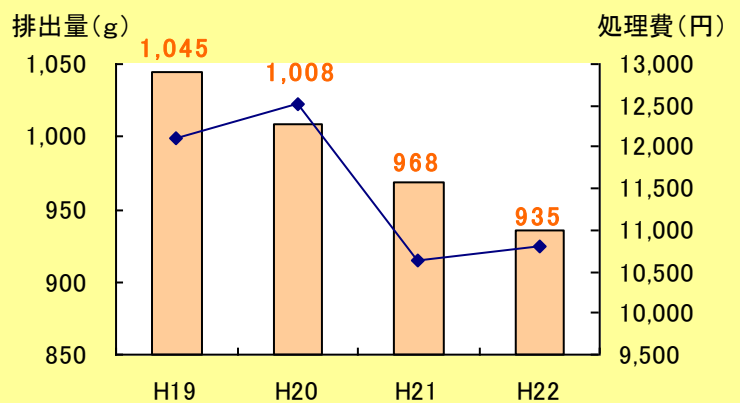
平塚市のごみ排出量は、皆様のご協力のおかげもあり、減少傾向です。24年度も引き続き、ごみの分別・減量にご協力をお願いします！



【リサイクル率 (%)】



【市民1人1日当たりのごみの排出量/市民1人当たり1年間のごみ処理費】



1日当たりの排出量 (g) … 棒グラフ・左目盛
 1年当たりの処理費 (円) … 折れ線グラフ・右目盛

■まだ、ごみは減らせます！

【平成22年度燃せるごみの内訳】

- ① 紙・布類 (39.5%)
- ② 生ごみ (22.4%)
- ③ ビニール・合成樹脂 (15.9%)
- ④ 木・竹類 (11.7%)
- ⑤ 不燃物 (5.4%)
- ⑥ その他 (5.1%)

□ 紙・布類の分別はきちんとできていますか？

- ◆ 名刺サイズ以上の紙は、リサイクルできます。（感熱紙やシールなどできないものもあります）
- ◆ 雨の日に布類を出すと、リサイクルできなくなります。

□ 生ごみの水切りはできていますか？

「これぐらいなら大丈夫」と出してしまっていないですか？ ルールを守って、ごみを出しましょう！

スプレー缶やカセットボンベは、 穴をあけて排出を！

スプレー缶やカセットボンベの缶が、穴を開けていないまま出される事例が増えています。

収集車火災！！！！



■火災の原因になります！

中に残留した可燃性のガスが漏れると、ごみ収集車や処理場の火災原因となり、大変危険です！

■正しい出し方を守りましょう！

①中身が入っているか確認

缶を手で振って中の音を確認してください。「シャカシャカ」「チャブチャブ」など音がしたら、中身がまだ残っています。

②中身を使い切る

エアゾール缶

●「シュー」という音がしなくなるまで、スプレーボタンを押して中身を出し切ります。

●ガスを確実に安全に排出するための、キャップ・ボタン等が装着されているスプレー缶があります。ガス排出方法については、各製品記載の説明に従ってください。

(日本エアゾール協会のHPにも掲載)

カセットボンベ

●「ヒートパネル」という装置があり、最後まで強い火力を維持し、ガスを最後まで使い切ることができます。

使い切れないものや処理方法のお問い合わせは「日本ガス石油機器工業会」へ
(0120 - 14 - 9996)

③穴を開けてから「資源再生物」へ



【注意点！！！！】

中身を抜いたり、穴を開けたりする作業は、
火気のない、風通しのよい屋外で行ってください。

※スプレー缶等の中身を使い切るグッズや、穴を開ける道具は100円ショップやホームセンターなどでも販売しています。これらのグッズを使用すれば、簡単に中身を抜き、穴を開けることができます。

「プラマーク」の確認を！

最近、プラスチック製品がプラクルとして排出される事例が目立っています。



プラマークが付いているものだけが「プラクル」として出せます！

■「プラクル」とは？



プラマーク

プラクルには左のマークが表示されています。

※プラクルは、平塚市におけるプラスチック製容器包装の愛称です。

■プラスチック製品は、プラクルではありません

プラスチック製のおもちゃ製品等は、容器包装ではありませんので、プラクルには出せません。

左の「プラマーク」の表示のないものは、「燃せないごみ」や「燃せるごみ」に出してください。